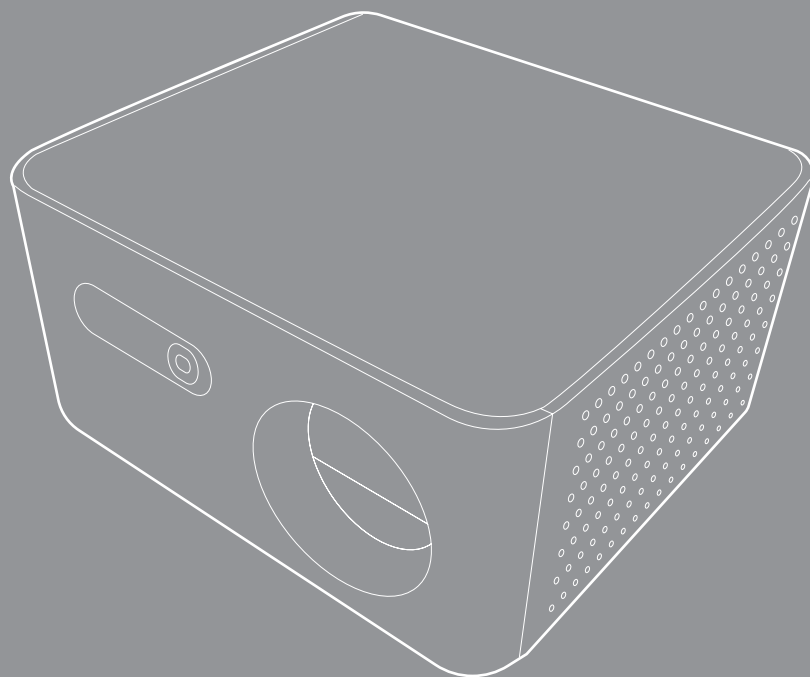
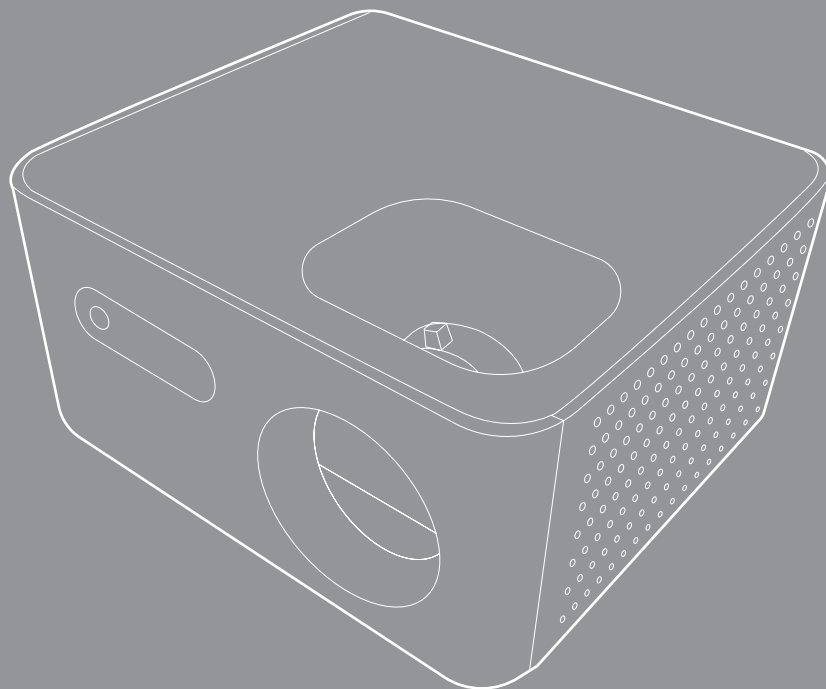


# DLP® プロジェクター



# 目次

<b>安全</b>	<b>4</b>
安全に関するご注意	4
著作権	6
免責条項	6
商標認識	6
FCC	6
EU諸国への適合宣言	7
WEEE	7
レンズの清掃	7
<b>はじめに</b>	<b>8</b>
パッケージの内容	8
標準アクセサリ	8
製品の各部名称	9
接続	10
リモコン	11
<b>設定と設置</b>	<b>13</b>
プロジェクターを設置する	13
ソースをプロジェクターに接続する	15
投影画像の調整	16
リモコンの準備	18
<b>プロジェクターを使用する</b>	<b>20</b>
プロジェクターの電源を入れる/切る	20
入力ソースを選択する	21
メニューナビゲーションと機能	22
OSD メニュー	23
1.メイン メニュー: 画像	23
2.メイン メニュー: ディスプレー	27
3.メイン メニュー: デバイスのセットアップ	32
4.メイン メニュー: 入力設定	36
5.メイン メニュー: オーディオ	38
6.メイン メニュー: コントロール	40
7.メイン メニュー: 情報	41
<b>追加情報</b>	<b>42</b>
対応解像度	42
イメージサイズと投射距離	44
プロジェクターの寸法と天井取り付け	46
IR リモコンのコード	47
トラブルシューティング	49



# 目次

警告インジケータ ..... 51

仕様 ..... 52

Optoma 社グローバルオフィス ..... 54

# 安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない「危険な電圧」が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス（修理点検など）に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

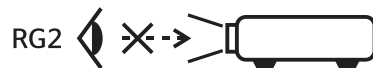
この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

## 安全に関するご注意

- 通気孔を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。飲み物等が置かれたコーヒータブルや、ソファ、ベッドにプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクターを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器（アンプを含む）など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクター内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
    - (i) 室温が 0°C ~ 40°C の範囲に保たれていることを確認します
    - (ii) 相対湿度は最大 80% です
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
  - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです（ただしこれらに限定されません）：
  - 装置を落とした。
  - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - プロジェクターに液体をこぼした。
  - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
  - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- 安全に関係するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
- 本プロジェクターの修理は、認定されたサービススタッフのみに依頼してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリのみをご使用ください。
- 本プロジェクターは、光源の寿命を自動的に検知します。
- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。

# 安全

- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- プロジェクターの筐体を洗浄する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗浄しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。
- レンズを素手で触らないでください。
- 保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- 石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- 電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破損する恐れがあります。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズを覗き込まないでください。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。
- 光源および光源システムの光生物学的安全性の分類によると、この製品はリスクグループ 2、IEC 62471-5:2015 です。



# 安全

## 著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2025

## 免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にはないものとします。

## 商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI Trade dress、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は、Texas Instruments の商標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

## FCC

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすることにより、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試みてください：

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

## 注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC 規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

## 注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

## 運転状況

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。運転は、以下の 2 つの状況を前提とします：

1. 本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。

# 安全

2. 本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

## 注意: カナダにお住まいのユーザーへ

本クラス B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## EU諸国への適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- RED 2014/53/EU (製品に RF 機能が搭載されている場合)

## WEEE



### 廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルしてください。

## レンズの清掃

- レンズを清掃する前に、必ず、プロジェクターの電源を切り、電源コードを切断し、完全に冷却させてください。
- 埃を取り除くために、圧縮空気タンクを使用してください。
- レンズ清掃用の特殊布を使用し、レンズを優しく拭いてください。レンズを指で触らないでください。
- レンズの清掃に、アルカリ性/酸性の溶剤またはアルコールなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。清掃処理により、レンズが損傷した場合、保証の対象とはなりません。



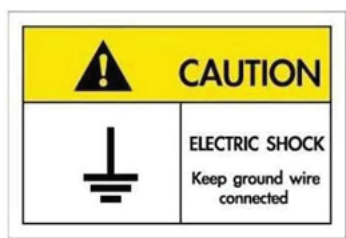
警告: レンズから埃または汚れを取り除くために、可燃性ガスを含むスプレーを使用しないでください。プロジェクター内部の過度の熱より、火災が発生する可能性があります。



警告: レンズ表面のフィルムが剥がれる可能性がありますので、プロジェクターがウォームアップ中は、レンズを清掃しないでください。



警告: 硬い物でレンズを拭いたり、叩いたりしないでください。



感電を防止するため、装置およびその周辺装置を適切に接地（アース）してください。

# はじめに

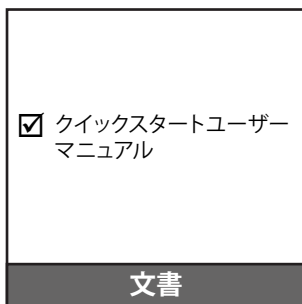
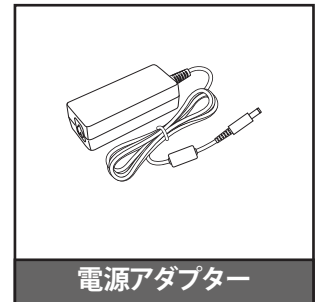
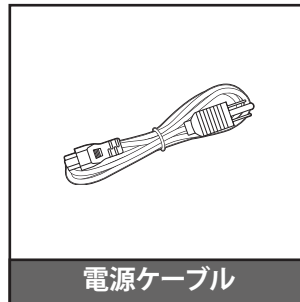
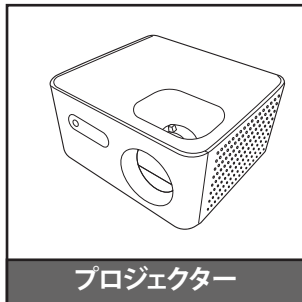
Optoma プロジェクターをお買い上げいただきありがとうございます。機能の完全なリストについては、当社の Web サイトの製品ページにアクセスしてください。ここには、FAQ の追加情報やドキュメントも掲載されています。

## パッケージの内容

慎重に箱から取り出し、下記に記載されている標準付属品がすべて揃っていることを確認してください。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

## 標準アクセサリ



### 注:

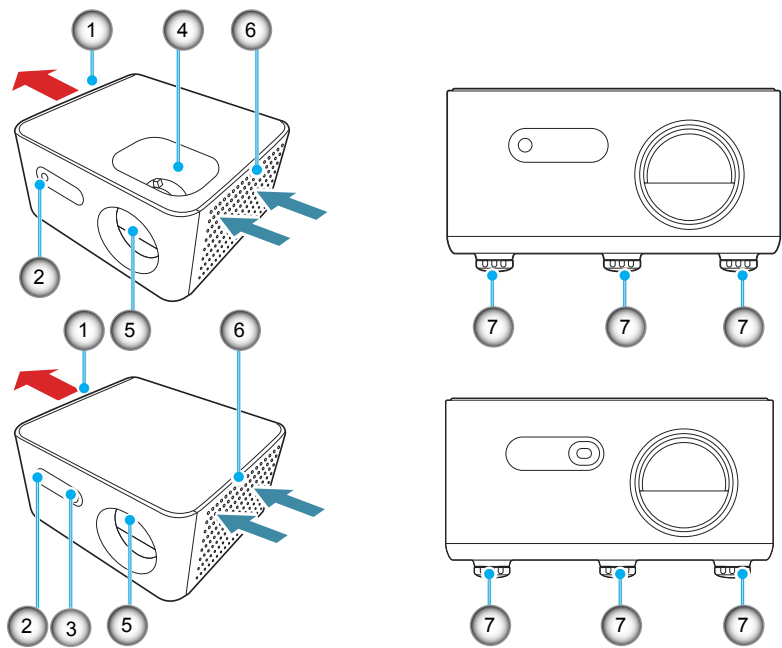
- 設定情報、ユーザーマニュアル、保証情報、製品の更新にアクセスするには、QR コードをスキャンするか、次の URL にアクセスしてください。  
<https://www.optoma.com/support/download>
- 付属品は、地域により変わることがあります。





# はじめに

## 製品の各部名称



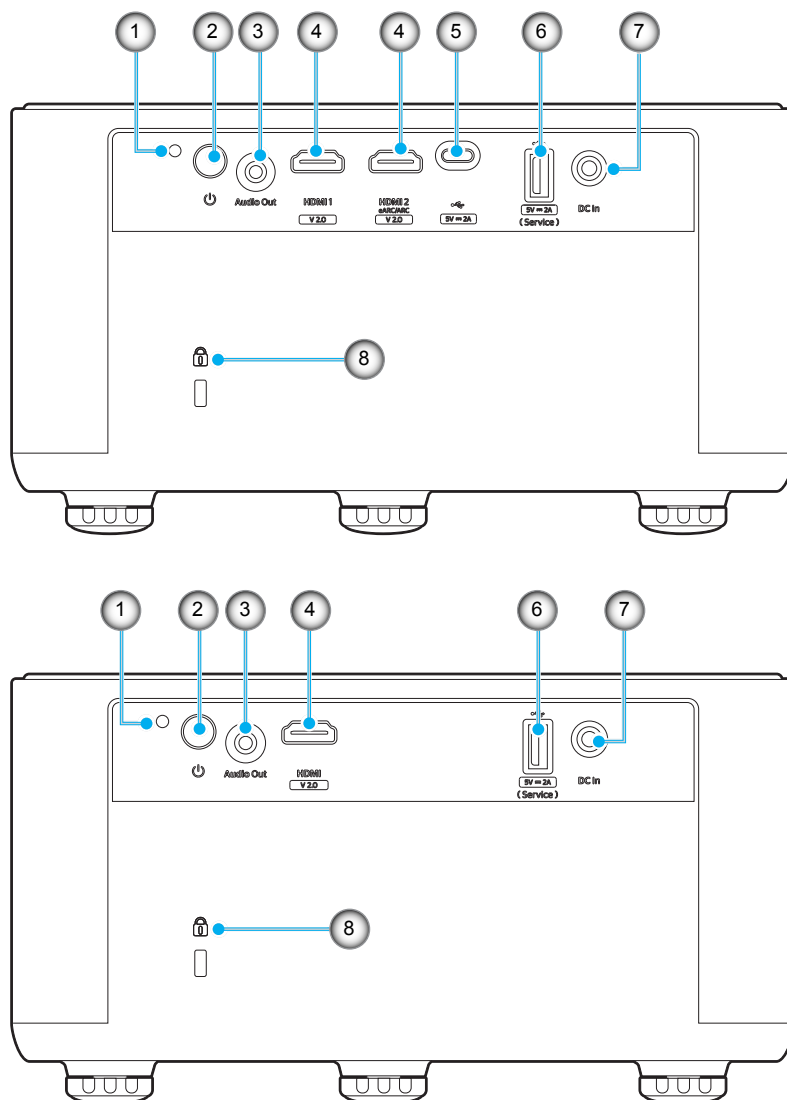
**注:**

- プロジェクターの吸気口または排気口を塞がないでください。
- プロジェクターを閉じられた空間で操作するときは、吸気口および排気口を少なくとも 30 cm 隙間をあけてください。

番号	項目	番号	項目
1.	換気 (排気口)	5.	レンズ
2.	IR レシーバー	6.	換気 (吸気口)
3.	ToF (Time of Flight) センサー	7.	チルト調整フット
4.	フォーカスリング/ズームレバー		

# はじめに

## 接続



番号	項目
1.	LED インジケーター
2.	電源ボタン
3.	オーディオ出力コネクタ
4.	HDMI コネクタ

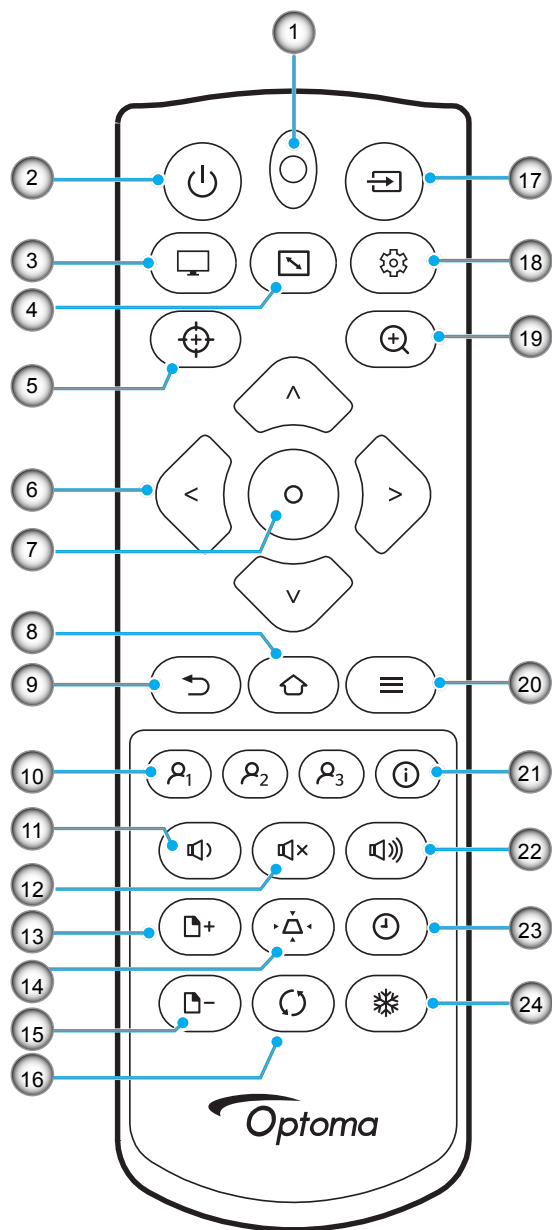
番号	項目
5.	USB タイプ C 端子
6.	USB 給電出力 (5V=2A) 端子
7.	DC ジャック
8.	Kensington™ ロックポート

### 注:

- サポートされる信号モードはモデルおよび販売地域によって異なります。

# はじめに

## リモコン



番号	項目
1.	LED インジケーター
2.	電源オン/オフ
3.	ピクチャモード
4.	アスペクト比
5.	フォーカス
6.	4 方向選択キー
7.	入力
8.	Home
9.	戻る
10.	ユーザー 1/2/3 (割り当て可能)
11.	音量 -
12.	ミュート

番号	項目
13.	Page Up
14.	キーストーン補正
15.	Page Down
16.	再同期
17.	ソース
18.	設定/設定メニュー
19.	ズーム
20.	メニュー
21.	情報
22.	音量 +
23.	スリープタイマー
24.	フリーズ

# はじめに

## 注:

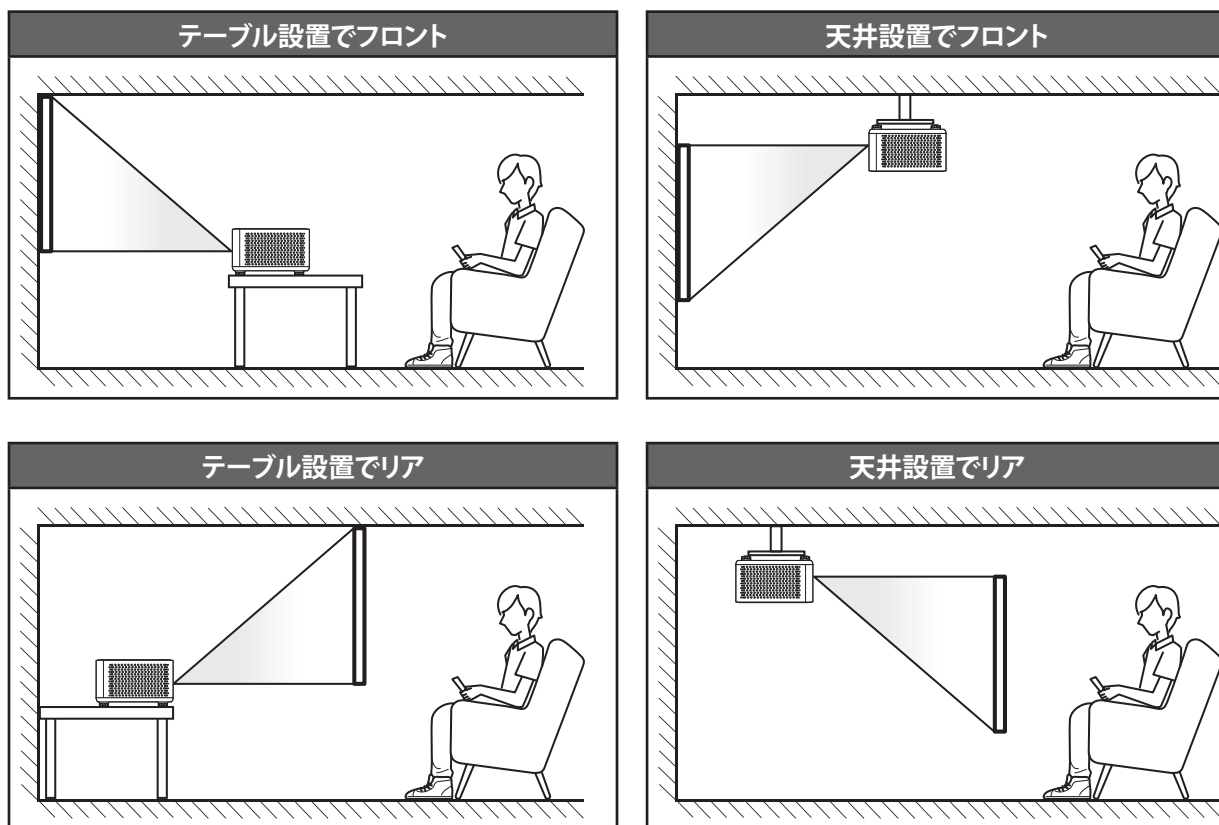
- ボタンによっては、これらの特長をサポートしていないモデルの機能がない場合があります。
- 初めてリモコンを使用する前に、透明の絶縁テープを剥がしてください。電池の取り付けについては、[18 ページ](#) を参照してください。
- リモコンの電池の同梱は、地域によって異なる場合があります。
- リモコンは、地域により変わることがあります。

# 設定と設置

## プロジェクターを設置する

このプロジェクターは設計上、4つの設置方法のいずれかを選んで設置できます。

部屋の設計や個人の好みに合わせて設置方法を決めてください。スクリーンの大きさと位置、コンセントの場所、プロジェクターとその他の機材の位置と間の距離を考慮します。



プロジェクターは平らな場所に置き、スクリーンに対して 90 度/垂直にします。

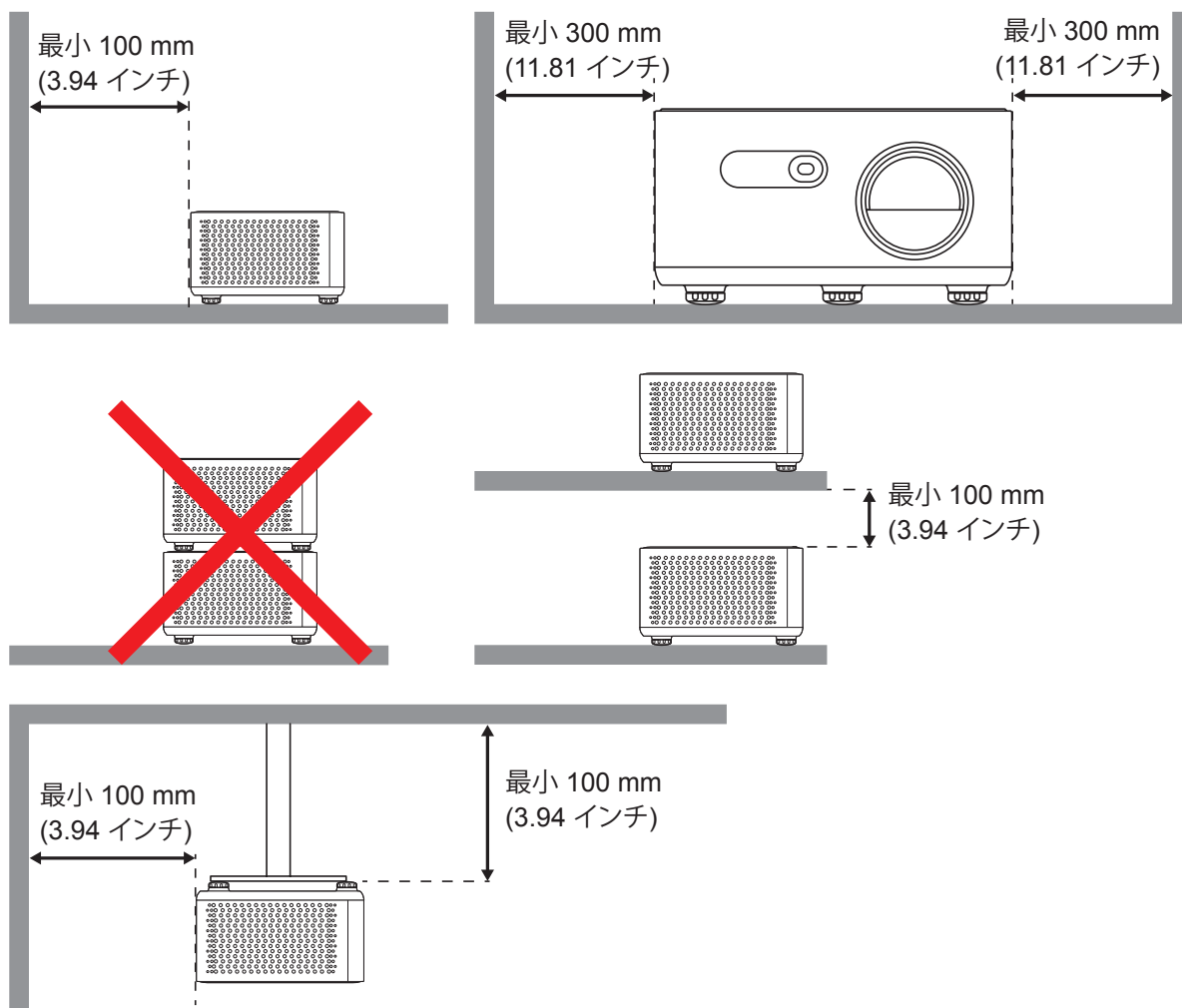
- 特定のスクリーンサイズに対してプロジェクターの位置を決定する方法については、44 ~ 45 ページの距離表を参照してください。
- 特定の距離に対してスクリーンサイズを決定する方法については、44 ~ 45 ページの距離表を参照してください。

**注:** プロジェクターをスクリーンから遠ざけると、投影される画像のサイズが大きくなり、それに比例して垂直オフセットも大きくなります。

# 設定と設置

## プロジェクターの取り付けに関する注意

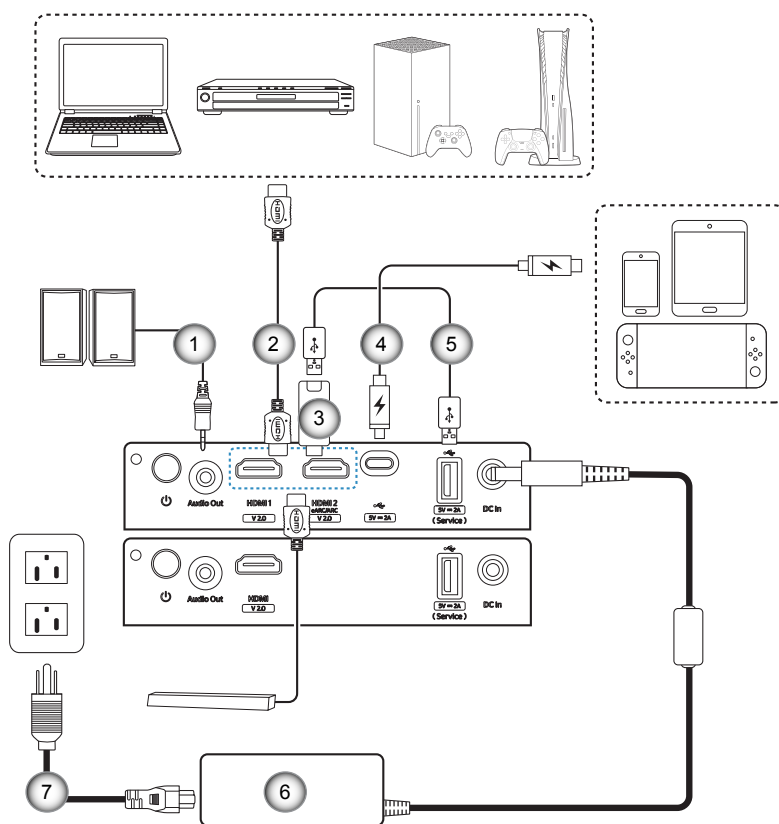
- 排気口の周囲に少なくとも 30 cm のスペースを確保してください。



- 吸気口が排気口からの熱い空気を取り込まないようにしてください。
- 密閉された空間でプロジェクタを操作する場合は、プロジェクタが動作している間は、筐体内の周囲温度が動作温度を超えないようにし、吸気口と排気口に障害物がないようにしてください。
- エンクロージャの温度が許容動作温度範囲であっても、デバイスがシャットダウンする可能性があるので、プロジェクタが排気を取り込まないよう、すべてのエンクロージャは認定熱評価に合格していなければなりません。

# 設定と設置

## ソースをプロジェクターに接続する



番号	項目
1.	オーディオ出力ケーブル
2.	HDMI ケーブル
3.	HDMI ドングル
4.	USB タイプ C ケーブル

番号	項目
5.	USB 電源ケーブル
6.	電源アダプター
7.	電源ケーブル

### 注:

- 最良の画質を確保し、接続エラーを防止するために、最大 5 メートルの高速またはプレミアム認定 HDMI ケーブルを使用してください。

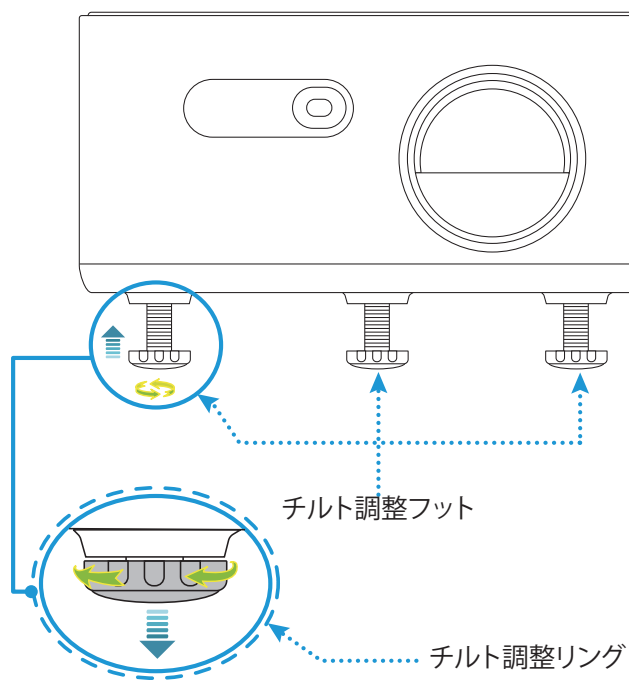
# 設定と設置

## 投影画像の調整

### 画像の高さ

本プロジェクターには、投影映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクターの底面の変更したい調整フットを探します。
2. 調整フットを時計方向/反時計方向に回してプロジェクターを上げ下げします。



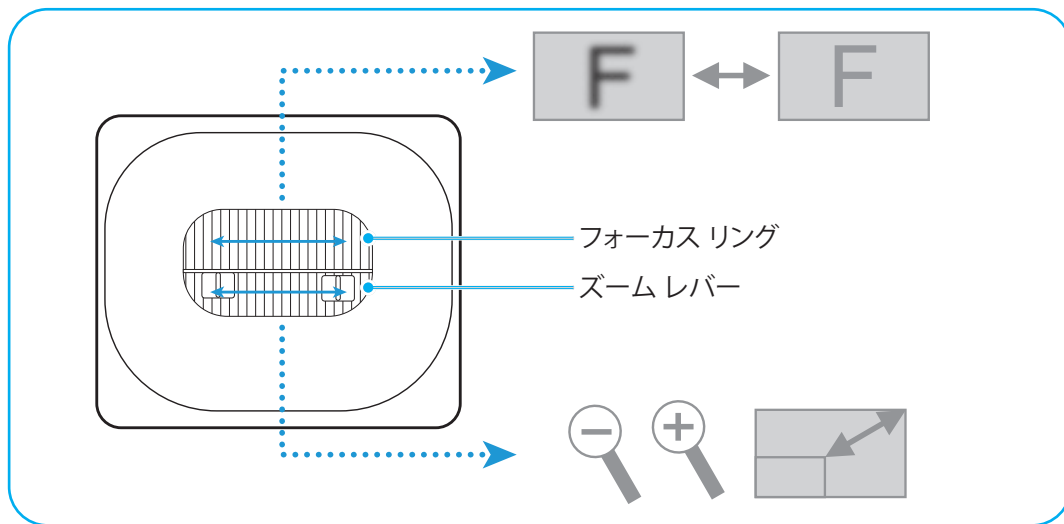


# 設定と設置

## ズームとフォーカス

### PK31モデル

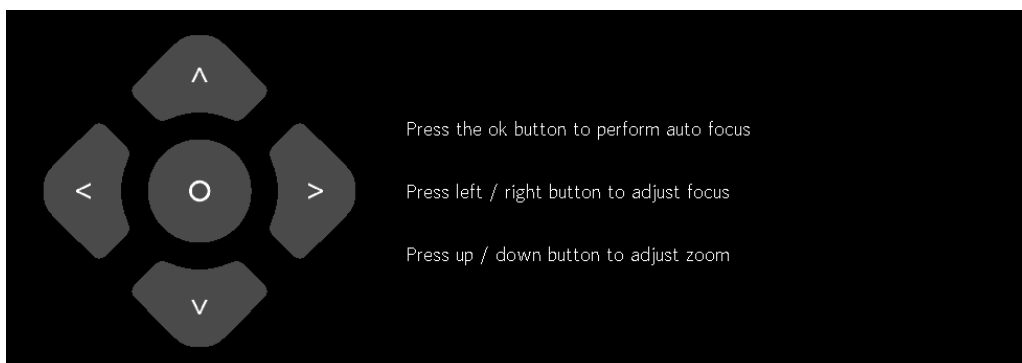
- 画像の大きさを調整するには、ズームレバーを時計方向または反時計方向に回し、投射される画像の大きくまたは小さくします。
- フォーカスを調整するには、画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスリングを時計方向または反時計方向に回します。



### PK32モデル

ズームとフォーカスの設定は OSD メニューにあります。説明メニューにアクセスするには、「ディスプレイ > フォーカス設定」または「ディスプレイ > ズーム設定」に移動してください。

- 画像サイズを調整するには、画像サイズがニーズに合致するまで **▲/▼** ボタンを繰り返し押します。
- 画像のフォーカスを手動で調整するには、画像が鮮明で判読可能になるまで **</>** ボタンを繰り返し押します。
- 自動的に画像にフォーカスを合わせるには、**○** (Enter) ボタンを押します。

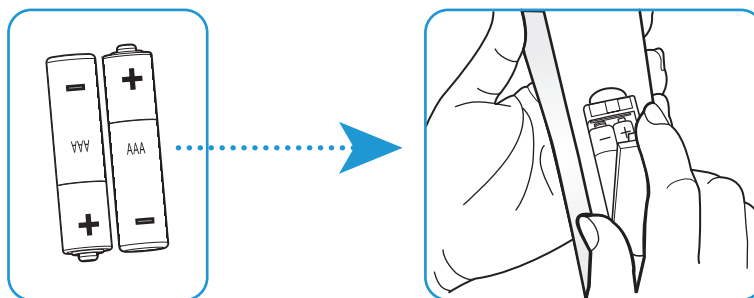


# 設定と設置

## リモコンの準備

リモコンには単 4 電池 2 本が付属しています。

1. リモコンの背面にある電池カバーを外します。
2. 図のように単 4 電池をバッテリーコンパートメントに挿入します。
3. リモコンのカバーを戻します。



**注意:** 安全な操作を保証するため、以下の注意事項を遵守してください。

- 間違ったタイプのバッテリーに交換すると、安全装置が無効になる可能性があります (単 4 サイズのバッテリータイプに交換します)。
- バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発の恐れがあります。
- バッテリーを周囲温度が非常に高い環境に放置すると、爆発や可燃性の液体やガス漏れの恐れがあります。
- バッテリーを極めて低い気圧に曝すと、爆発または可燃性の液体または気体の漏れを引き起こす可能性があります。

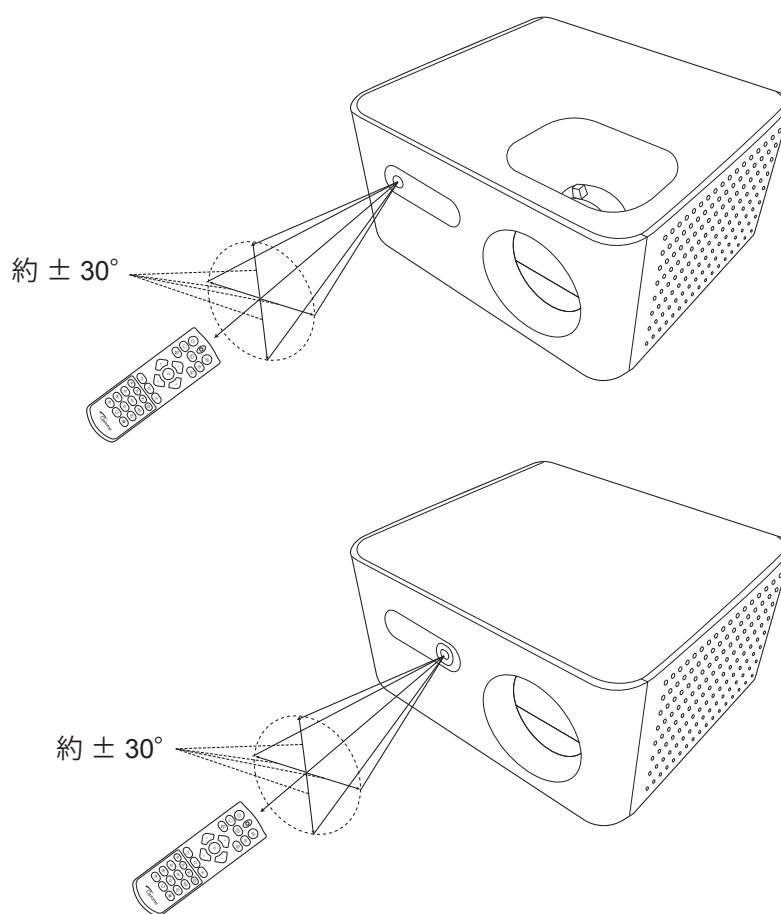
**注:** リモコンの電池の同梱および電池の種類は地域により異なります。

# 設定と設置

## 有効範囲

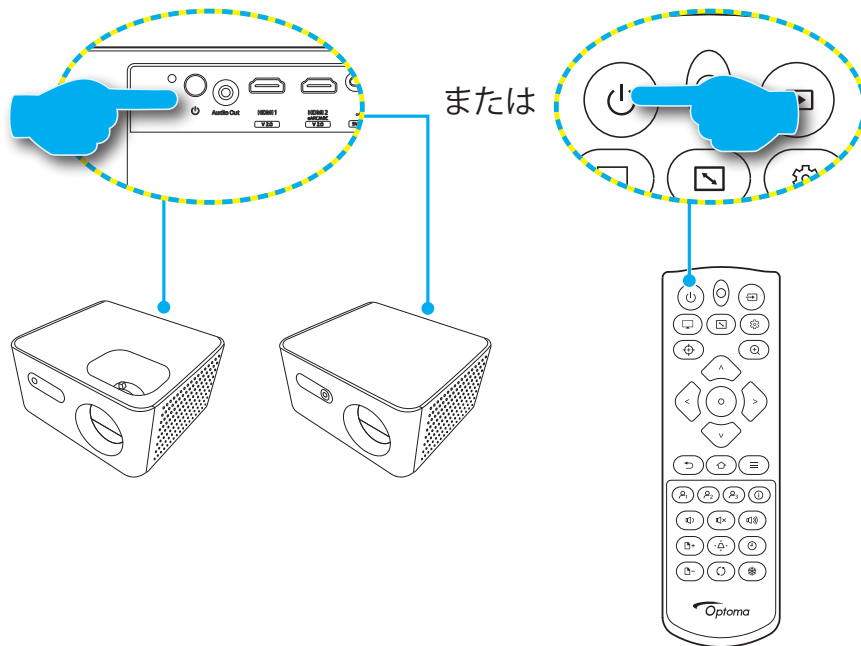
赤外線 (IR) リモコンセンサーは、プロジェクターの上面と前面にあります。リモコンが正しく機能するように、プロジェクターの IR リモコン センサーに対して 30 度の角度でリモコンが保持されていることを確認してください。リモコンとセンサーの間の距離は 8 メートル (26 フィート) 以内にとどめてください。

- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- リモコンは蛍光灯から 2 メートル以上離さないと誤作動が起こることがあります。
- リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- リモコンとプロジェクターの距離が非常に近い場合、リモコンが動作しないことがあります。




# プロジェクターを使用する

## プロジェクターの電源を入れる/切る




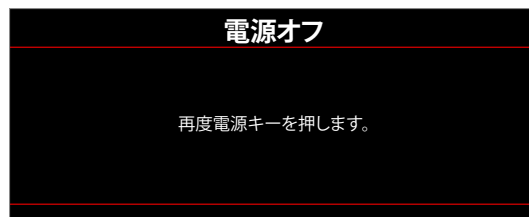
### パワーオン



1. 電源コードと信号/ソースケーブルをしっかりと接続します。正しく接続されると、電源 LED が赤く点灯します。
2. プロジェクターの背面またはリモコンの  ボタンを押して、プロジェクターの電源をオンにします。
3. 起動画面が表示され、電源 LED が青色に変わります。

**注:** 初めてプロジェクターの電源を入れると、使用言語、投影方向、その他の設定を選択するように求められます。

### 電源オフ

1. プロジェクターの背面またはリモコンの  ボタンを押して、プロジェクターの電源をオフにします。次のメッセージが表示されます。



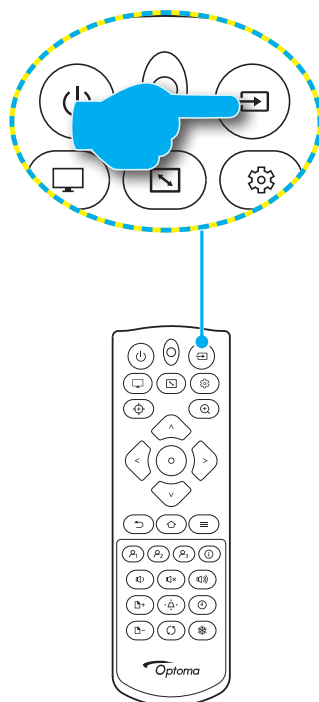
2. [] ボタンを再び押して確認します。ボタンを押さない場合、15 秒後にメッセージが消えます。2 回目に [] ボタンを押すと、プロジェクターはシャットダウンします。
3. 電源 LED が赤色に点灯すると、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。
4. 電源コードをコンセントとプロジェクターから抜きます。

**注:** 電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。

# プロジェクターを使用する

## 入力ソースを選択する

スクリーンに表示する接続ソース (コンピューター、ノート パソコン、ビデオ プレーヤーなど) の電源を入れます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。複数のソースが接続されている場合、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [≡] ボタンを押し、入力を選択します。



# プロジェクターを使用する

## メニューナビゲーションと機能

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。

1. OSDメニューを開くには、リモコンの **≡** を押します。
2. OSDが表示されたら、**</>** を押してメインメニューを選択します。
3. **△/▽** を押して目的のサブメニューを選択し、**○** を押すとさらに設定が表示されます。**△/▽/＜/＞** を使用して設定を調整します。
4. 保存して終了するには、**≡** または **↶** を押します。オンスクリーンメニューが終了し、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



# プロジェクターを使用する

## OSD メニュー

**注:** OSD メニューツリーの項目と機能は、モデルおよび地域によって異なります。*Optoma* は、通知なしに製品の性能を向上させるために、項目を追加または削除する権利を留保します。

### 1.メイン メニュー: 画像

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
画像	ピクチャモード	鮮明	
		HDR	
		HLG	
		シネマ	
		ゲーム	
		リファレンス	
		高輝度	
		ISF昼	
		ISF夜	
		ISF 3D	
	ダイナミックレンジ	HDR/HLG	自動 オフ
		HDR 輝度	1 ~ 5
	輝度	-50 ~ 50	
	コントラスト	-50 ~ 50	
	シャープネス	1 ~ 15	
	ガンマ	フィルム	
		グラフィック	
		1.8	
		2.0	
		2.2	
		2.4	
		(EOTF-非表示)	
		(3D-非表示)	
	色設定	色	-50 ~ 50
		色あい	-50 ~ 50
		色温度	暖色
			標準
			高
			冷色
		CMS	色
			色あい
			彩度
			Luminance
			リセット
		カラースペース	自動
			RGB (0 ~ 255)
			RGB (16 ~ 235)
			YUV

# プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
画像	壁色補正	オフ	
		黒板	
		ライトイエロー	
		ライトグリーン	
		ライトブルー	
		ピンク	
		グレー	
	3D	3Dモード	オフ オン
		3D映像フォーマット	フレームシーケンシャル
		3D 同期反転	オフ オン
		リセット	キャンセル
			OK
	リセット		

## ピクチャモード

表示の好みに合わせて選択できる、事前定義されたディスプレイモードがいくつかあります。各モードは、幅広いコンテンツに対して優れた色性能を保证するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

- 鮮明**  
 このモードを選択すると、色の彩度と明るさのバランスが取れ、表示が明るくなります。環境光があるセットアップ、またはより明るい画像/プレゼンテーションが必要な場合は、このモードを選択してください。
- HDR/HLG**  
 ハイダイナミックレンジ (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) コンテンツを復号し、表示し、REC.2020 色範囲で濃い黒、明るい白、映画のように鮮やかな色を再現します。このモードは、HDR/HLG が自動に設定されている場合、自動的に有効になります (HDR/HLG コンテンツがプロジェクターに送信されます – 4K UHD Blu-ray、1080p/4K UHD HD/HLGR ゲーム、4K UHD ストリーミングビデオ)。HDR/HLG モードが有効なとき、他のディスプレイモード (映画や参照など) は選択できません。HDR/HLG は、他のディスプレイモードの色パフォーマンスを超える、非常に精密な色を再現するからです。
- シネマ**  
 映画鑑賞に最適なディテールと色のバランスを提供します。
- ゲーム**  
 ビデオゲームをプレイするときに影の詳細を確認できるように、最大のコントラストと鮮やかな色にプロジェクタを最適化します。
- リファレンス**  
 このモードは、映画監督が意図したように、画像にできるだけ近い色を再現します。色、色温度、輝度、コントラスト、ガンマの設定はすべて Rec.709 の色域に設定されています。映画を見ているときに最も正確な色再現を行うには、このモードを選択します。
- 高輝度**  
 このモードは、明るい部屋でプロジェクターを使用するなど、非常に高い輝度が必要な環境に適しています。
- ISF昼/ISF夜/ISF 3D**  
 ISF 校正メニューはパスワードで保護されており、認可された ISF 校正担当者のみがアクセスできます。セットアップと校正は、ISF 認定のインストール技術者が実行することをお勧めします。



# プロジェクターを使用する

## ダイナミックレンジ

- **HDR/HLG**  
4K Blu-ray プレーヤーおよびストリーミングデバイスからビデオを表示するとき、高ダイナミック範囲 (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) 設定およびその効果を構成します。
  - 自動: HDR/HLG 信号を自動検出します。
  - オフ: HDR/HLG 処理をオフに切り替えます。オフに設定すると、プロジェクターは HDR/HLG コンテンツを復号しません。
- **HDR 輝度**  
プロジェクターは入力ソースに応じて画像の明るさレベルを自動的に調整できます。明るさのレベルを手動で選択して、より高画質で表示することもできます。値が高くなると画像は明るくなり、値が低くなると画像は暗くなります。

## 輝度

画像の輝度を調整します。

## コントラスト

コントラストは、画像や画像の最暗部 (黒) と最明部 (白) の差の度合いを調整します。

## シャープネス

画像のシャープネスを調整します。

## ガンマ

ガンマカーブタイプを設定します。初期セットアップと微調整が完了したら、ガンマ調整ステップを利用して画像出力を最適化します。

- **フィルム**  
ホームシアター用。
- **グラフィック**  
PC/フォトソース用。
- **1.8/2.0/2.2/2.4**  
特定の PC/フォトソース用。

## 色設定

- **色**  
画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。
- **色あい**  
赤と緑のカラーバランスを調整します。

# プロジェクターを使用する

- **色温度**  
Warm、Standard、Cool、Cold から色温度を選択します。
- **CMS**  
次のオプションを選択します:
  - 色: 画像の赤、緑、青、シアン、黄、マゼンタ、白レベルを調整します。
  - 色あい: 赤と緑のカラーバランスを調整します。
  - 彩度: 画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。
  - Luminance: 選択したカラーの輝度を調整します。
  - リセット: すべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。
- **カラースペース**  
以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します: 自動、RGB (0 ~ 255)、RGB (16 ~ 235)、YUV。

## 壁色補正

スクリーンのない壁に投影するとき、投影される画像の色を調整するように設計されています。壁の色に合わせて選択できる、事前定義されたモードがいくつかあります。各モードは、優れた色性能を保証するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

**注:** 正確な色再現のために、スクリーンの使用をお勧めします。

## 3D

**注:** このプロジェクターは、DLP リンク 3D ソリューションを備えた 3D 対応プロジェクターです。

**注:** ビデオを楽しむ前に、DLP リンク 3D コンテンツに 3D メガネが使用されていることを確認してください。

**注:** このプロジェクターは、HDMI1/HDMI2 ポートを介して、フレームシーケンシャル (ページフリップ) 3D をサポートしています。

**注:** 3D モードを有効にするには、入力フレームレートを 60Hz のみに設定してください。これより低いまたは高いフレームレートはサポートされていません。

**注:** 最良の映像を実現するために、1920x1080 の解像度が推奨されます。3D モードでは、4K (3840x2160) の解像度に対応していません。

- **3Dモード**  
このオプションを利用し、3D 機能を有効または無効にします。
- **3D映像フォーマット**  
このオプションを使用して、フレームシーケンシャル形式を選択します。
- **3D 同期反転**  
このオプションを使って、3D 同期反転機能を有効または無効にします。
- **リセット**  
すべての 3D 設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。

## リセット

画像メニューで行ったすべての調整を工場出荷時の設定にリセットします。

# プロジェクターを使用する

## 2.メイン メニュー: ディスプレー

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
ディスプレイ	投射位置	フロント	
		リア	
		天吊り - トップ	
		背面 - 上部	
	光源モード	エコ	
		消費電力	100%
			90%
			80%
			70%
			60%
	ダイナミックブラック	オフ	
		オン	
	低レイテンシーモード	オフ	
		オン	
	アスペクト比	4:3	
		16:9	
		21:9	
		1:1	
		ネイティブ	
		自動	
	フォーカス設定 (PK32モデルのみ)	自動フォーカス	オフ
		フォーカス	オン
	ズーム設定 (PK32モデルのみ)	光学ズーム	+/-
		デジタルズーム	-5~25
	ジオメトリ補正	自動キーストン (PK32モデルのみ)	オフ
			オン
		垂直キーストン	-40 ~ 40
		水平キーストン	-40 ~ 40
		4 コーナー調整	
		5 x 3ワープ	
	デジタルズーム (PK31モデルのみ)	リセット	
		ズーム	-5~25
	画像シフト	水平	-100 ~ 100
		V	-100 ~ 100
	リセット		

### 投射位置

フロント、リア、天吊り - トップ、背面 - 上部 から希望の投影方向を選択します。

# プロジェクターを使用する

## 光源モード

設置要件に応じて、光源モードを選択してください。

## ダイナミックブラック

この機能を有効にすると、画像の明るさが自動的に調整され、コントラストのパフォーマンスが最適化されます。

## 低レイテンシーモード

この機能を有効にして、ゲーム中の応答時間 (入力遅延) を低減します。このモードを有効にすると、次の画像設定が無効になります。3D、アスペクト比、ジオメトリ補正、デジタルズーム、画像シフト。詳細については下記をご覧ください。

- 信号による入力ラグは、次の表に記載する通りです。
- 表の値は若干変動する場合があります。

ソースタイミング	低レイテンシーモード	出力タイミング	出力解像度	入力遅延
1080p60	オン	1080p60Hz	1080p	18.3ms
1080p120	オン	1080p120Hz	1080p	9.2ms
1080p240	オン	1080p240Hz	1080p	4.6ms
4K60	オン	4K60Hz	4K	18.3ms
1080p60	オフ	1080p60Hz	1080p	33.8ms
1080p120	オフ	1080p120Hz	1080p	17 ミリ秒
1080p240	オフ	1080p240Hz	1080p	8.6ms
4K60	オフ	4K60Hz	4K	33.7ms

## アスペクト比

次のオプションから、表示される画像のアスペクト比を選択します：

- **4:3**  
このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- **16:9**  
ワイド スクリーン テレビのために用意される高画質のHDTVやDVDのような 16:9 入力用です。
- **21:9**  
ワイドスクリーンテレビのために用意される高画質の HDTV や DVD のような 21:9 入力用です。
- **1:1**  
1:1のアスペクト比でイメージを拡大縮小します。
- **ネイティブ**  
このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。
- **自動**  
適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。

# プロジェクターを使用する

表: スケーリング情報

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4:3	2880x2160 にスケーリングします。				
16:9	3840x2160 にスケーリングします。				
21:9	3840x1645 にスケーリングします。				
1:1	2160x2160 にスケーリングします。				
ネイティブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>1:1 中央にマッピング。</li> <li>スケーリングは行われません。入力ソースに応じた解像度で画像が表示されます。</li> </ul>				
自動	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力ソースが 4:3 の場合、画像は 2880x2160 に拡大されます。</li> <li>入力ソースが 16:9 の場合、画像は 3840x2160 に拡大されます。</li> <li>入力ソースが 16:10 の場合、画像は 3456x2160 に拡大されます。</li> </ul>				

表: 4K 自動マッピングルール

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	3840	2160
4:3	640	480	2880	2160
	800	600	2880	2160
	1024	768	2880	2160
	1280	960	2880	2160
	1400	1050	2880	2160
	1600	1200	2880	2160
ワイドノート PC	1280	720	3840	2160
	1280	768	3600	2160
	1280	800	3456	2160
SDTV	720	576	2700	2160
	720	480	3240	2160
HDTV	1280	720	3840	2160
	1920	1080	3840	2160

## フォーカス設定

(PK32モデルのみ)

- 自動フォーカス**
  - o (Enter) ボタンを押すと、投影された画像のフォーカスが自動的に調整されます。
- フォーカス**
  - </> ボタンを押して画像のフォーカスを手動で調整します。

# プロジェクターを使用する

## ズーム設定

(PK32モデルのみ)

投影スクリーン上の画像サイズを縮小または拡大します。デジタルズームは、光学ズームと同じではなく、画質が劣化する場合があります。

- **光学ズーム**

△ / ▽ ボタンを押して画像サイズを調整します。

- **デジタルズーム**

調整用のデジタルズーム設定メニューを表示します。

**注:** ズーム設定は、プロジェクターの電源を入れ直しても保持されます。

## ジオメトリ補正

- **自動キーストン**

(PK32モデルのみ)

プロジェクターがスクリーンに揃っていない場合に、歪んだ画像を自動的に補正します。

自動キーストンは、次の距離 (プロジェクターの前面カバーから壁まで測定) と角度をサポートします。

- 100 cm ~ 250 cm: 水平および垂直補正最大  $\pm 25^\circ$
- 250 cm ~ 320 cm: 水平および垂直補正最大  $\pm 20^\circ$

- **垂直キーストン**

画像の歪みを垂直方向に調整し、正方形の画像を作成します。垂直キーストンは、画像の上下の境界の長さが等しくないキーストン画像の形状を修正するために使用されます。これは、垂直軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

- **水平キーストン**

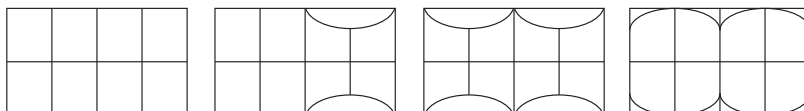
画像の歪みを水平方向に調整し、正方形の画像を作成します。水平キーストンは、画像の左右の境界の長さが等しくないキーストン画像の形状を修正するために使用されます。これは、水平軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

- **4 コーナー調整**

この設定により、投影面が水平でない場合に、各コーナーを調整して正方形の画像を作成できます。

- **5 x 3ワープ**

投影面 (スクリーン) の境界に合わせて画像を調整したり、表面の凹凸によって生じる画像の歪みをなくしたりします。



- **リセット**

ジオメトリ補正メニューのすべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。

# プロジェクターを使用する

## デジタルズーム

(PK31モデルのみ)

調整用のデジタルズーム設定メニューを表示します。

**注:** ズーム設定は、プロジェクターの電源を入れ直しても保持されます。

## 画像シフト

投影される画像位置を水平 (H) または垂直 (V) に調整します。

## リセット

ディスプレイメニューのすべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。

以下の設定はそのまま残ります。投射位置、光源モード、幾何学補正、画像シフト。

# プロジェクターを使用する

## 3.メイン メニュー: デバイスのセットアップ

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
デバイスのセットアップ	テストパターン	緑のグリッド	
		マゼンタのグリッド	
		白グリッド	
		白	
		オフ	
	言語	英語	
		عربي	
		Čeština	
		Dansk	
		Nederlands	
		فارسی	
		Suomi	
		Français	
		Deutsch	
		ελληνικά	
		Magyar	
		Bahasa Indonesia	
		Italiano	
		日本語	
		한국어	
		Norsk	
		Polski	
		Português	
		Română	
		Русский	
		簡体中文	
		Español	
		Svenska	
		ไทย	
		繁體中文	
		Türkçe	
		Tiếng Việt	
	メニュー設定	メニュー位置	左上
			右上
			中央
			左下
			右下
		メニュータイマー	オフ
			5秒
			10秒
			20秒
			30秒
			60秒



# プロジェクターを使用する

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
デバイスのセットアップ	メニュー設定	情報を表示しない	オフ
			オン
	高地モード		オフ
			オン
	電源設定	電源検知オートパワーオン	オフ
			オン
		信号検知オートパワーオン	オフ
			オン
		自動電源オフ (分)	0 ~ 180
		スリープタイマー (分)	0 ~ 990
		USB-A給電 (PK31モデルのみ)	自動
			オン
			オフ
	セキュリティ	セキュリティ	オフ
			オン
		セキュリティタイマー	月
			日
	起動画面	ロゴ	時
	背景色		デフォルト
			ニュートラル
			なし
			青色
			赤色
			緑色
	リセット	OSDをリセット	グレー
			ロゴ
		すべての設定をリセット	キャンセル
			OK
			キャンセル
			OK

## テストパターン

適切なテストパターンを選択します。

## 言語

OSD メニューの言語を設定します。

## メニュー設定

- **メニュー位置**  
OSD メニューの位置を設定します。

# プロジェクターを使用する

- **メニュータイマー**  
OSD メニューが画面に表示される時間を設定します。
- **情報を表示しない**  
この機能を有効にして、情報メッセージを非表示にします。

## 高地モード

[オン] が選択されると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気濃度が低い環境において便利です。

## 電源設定

- **電源検知オートパワーオン**  
[オン] を選択すると、電源検知オートパワーオンモードが有効になります。AC 電源が供給されると、プロジェクターまたはリモコンの「電源」キーを押さなくても、プロジェクターの電源が自動的にオンになります。
- **信号検知オートパワーオン**  
[オン] を選択すると、信号電源モードが有効になります。プロジェクターまたはリモコンの「電源」キーを押さなくても、信号が検出されるとプロジェクターは自動的に電源がオンになります。  
**注:** この機能は HDMI ソースに適用されます。
- **自動電源オフ (分)**  
カウントダウン タイマーの間隔を 1 分単位に設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終わると、プロジェクターの電源が自動的に切れます。  
**注:** 電源関連機能を調整すると、エネルギー消費量が増加する可能性があります。
- **スリープタイマー (分)**  
カウントダウン タイマーの間隔を 30 分単位に設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号の有無に関わらず、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終わると、プロジェクターの電源が自動的に切れます。  
**注:** スリープタイマーは、プロジェクターの電源を切るたびにリセットされます。
- **USB-A 給電**  
(PK31モデルのみ)
  - 自動: 高輝度モードを選択すると、USB-A 電源は自動的にオフになります。高輝度モードを使用していない場合は、USB-A ポートは通常どおりに電力を供給します。
  - オン: 高輝度モードを選択すると、USB-A 電源はアクティブなままですが、ワット数と明るさが低下します。
  - オフ: USB-A 電源は常にオフになります。

# プロジェクターを使用する

## セキュリティ

- **セキュリティ**  
プロジェクターを使用する前にパスワード入力を求めるようにするには、この機能を有効にします。
  - オン: [オン] を選択すると、プロジェクターの電源を入れるときにセキュリティー検証を行います。
  - オフ: [オフ] を選択すると、パスワード検証を行うことなくプロジェクターの電源を入れることができます。

**注:** デフォルトのパスワードは「1234」です。
- **セキュリティタイマー**  
時間 (月/日/時) 機能を選択して、プロジェクタの使用可能時間数を設定します。設定した時間が経過すると、プロジェクターから再度パスワードを入力するよう要求されます。
- **パスワードの変更**  
プロジェクターを電源オンする際、入力するように求められるパスワードを設定または変更するために使用します。

## 起動画面

- **ロゴ**  
この機能を使って希望の起動画面を設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。
  - デフォルト: デフォルトの起動画面を表示します。
  - ニュートラル: ロゴは起動画面に表示されません。

## 背景色

信号が利用できない場合、この機能を使って、青、赤、緑、グレー、なし、またはロゴ画面を表示します。

**注:** 背景色を「なし」に設定すると、背景色は黒になります。

## リセット

- **OSDをリセット**  
デバイス設定メニューのすべての設定を工場出荷時の状態にリセットします。  
以下の設定はそのまま残ります。言語、セキュリティ。
- **すべての設定をリセット**  
すべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。  
以下の設定はそのまま残ります。投射位置、オーディオ出力、デジタル出力形式。

# プロジェクターを使用する

## 4.メイン メニュー: 入力設定

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
入力設定	オートソース (PK32モデルのみ)		オフ
			オン
	自動入力切り替え (PK32モデルのみ)		オフ
			オン
	HDMI CEC設定	HDMI Link	オフ
			オン
		電源オンリンク	双方向設定
			PJ --> デバイス
			デバイス --> PJ
		電源オフリンク	双方向設定
			PJ --> デバイス
			デバイス --> PJ
	リセット		いいえ
			はい

### オートソース

(PK32モデルのみ)

利用可能な入力ソースをプロジェクターに自動検出させるには、このオプションを選択します。

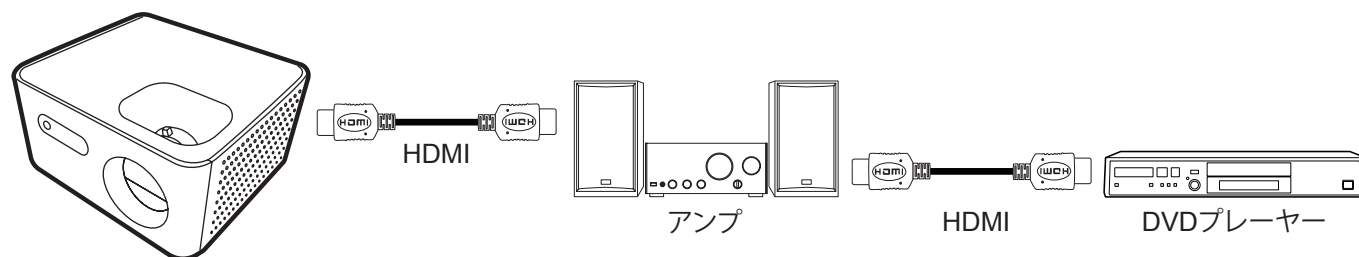
### 自動入力切り替え

(PK32モデルのみ)

HDMI 入力信号が検出されると、プロジェクターは自動的に入力ソースを切り替えます。

### HDMI CEC設定

**注:** HDMI ケーブルで HDMI CEC 互換デバイスをプロジェクターに接続するとき、プロジェクターの OSD で HDMI Link コントロール機能を使い同じ電源オンまたは電源オフ状態でコントロールできます。これにより、1 台のデバイスまたはグループの複数のデバイスが HDMI Link 機能経由で電源オンまたは電源オフにすることができます。一般設定の場合、DVD プレーヤーはアンプまたはシアターシステムを通してプロジェクターに接続されます。



- **HDMI Link**  
HDMI Link 機能の有効/無効を切り替えます。

# プロジェクターを使用する

- **電源オンリンク**

CEC 電源コマンドを設定します。

- 双方向設定: プロジェクターと CEC デバイスが両方同時にオンになります。
- PJ --> デバイス: プロジェクターがオンになった後でのみ、CEC デバイスのスイッチがオンになります。
- デバイス --> PJ: CEC デバイスがオンになった後でのみ、プロジェクターのスイッチがオンになります。

- **電源オフリンク**

CEC 電源コマンドを設定します。

- 双方向設定: プロジェクターと CEC デバイスが両方同時にオフになります。
- PJ --> デバイス: プロジェクターがオフになった後でのみ、CEC デバイスのスイッチがオフになります。
- デバイス --> PJ: CEC デバイスがオフになった後でのみ、プロジェクターのスイッチがオフになります。

## リセット

入力設定メニューのすべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。

# プロジェクターを使用する

## 5.メイン メニュー: オーディオ

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
オーディオ	音量	0 ～ 100	
	ミュート	オフ	
		オン	
	オーディオ出力 (PK32モデルのみ)	内蔵スピーカー	
		Digital Output	
	デジタル出力形式 (PK32モデルのみ)	自動	
		LPCM	
		Multi-Channel	
		Multi-Channel +	
	リセット		

### 音量

音量レベルを調整します。

### ミュート

このオプションを使って、一時的に音声をオフに切り替えます。

**注:** [ミュート] 機能は、内蔵および外付けスピーカーの音量に影響を与えません。

### オーディオ出力

(PK32モデルのみ)  
オーディオ出力ソースを設定します。

### デジタル出力形式

(PK32モデルのみ)  
デジタル出力フォーマットを設定します。

- **自動**  
オーディオ システムに適した出力形式を自動的に選択します。
- **LPCM**  
2 チャンネルオーディオ出力をサポートします。
- **Multi-Channel**  
5.1 チャンネルオーディオ出力をサポートします。
- **Multi-Channel +**  
Dolby Atmos オーディオ出力をサポートします。

# プロジェクターを使用する

## リセット

オーディオメニューのすべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。

# プロジェクターを使用する

## 6.メイン メニュー: コントロール

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
コントロール	リモコン設定	ユーザー1/ ユーザー2/ ユーザー3	HDMI 1
			HDMI 2
			USB C
			テストパターン
			輝度
			コントラスト
			スリープタイマー
			CMS
			ガンマ
			投射位置
			光源モード
	リセット		

PK32モデルのみ

### リモコン設定

このメニューでは、リモコンの 3 つのユーザー ボタン (P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub>, P<sub>3</sub>) をカスタマイズできます。以後、迅速にアクセスできるように、各ユーザー ボタンにメニュー機能を割り当てることができます。

ユーザー ボタンをカスタマイズするには:

1. コントロール > リモコン設定 メニューに移動します。
2. ユーザー ボタン (ユーザー1、ユーザー2、または ユーザー3) を選択して、メニュー機能を割り当てます。
3. </> を押して希望の機能を選択します。
4. 機能を選択したら、↵ を押して前のメニューに戻ります。
5. 他のユーザー ボタンに機能を割り当てするには、手順 1 ～ 4 を繰り返します。

ユーザー 1、ユーザー 2、ユーザー 3 に希望のメニュー機能を割り当てたら、リモコンの対応するユーザー ボタン (P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub>, P<sub>3</sub>) を押すと、設定されているメニューが表示されます。

### リセット

コントロールメニューのすべての設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。



# プロジェクターを使用する

## 7.メイン メニュー: 情報

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3
情報	制御		
	シリアル番号		
	ソース		
	ピクチャモード		
	カラー情報	カラービット深度	
		カラースペース	
		色域	
	電源モード (スタンバイ)	エコ	
		アクティブ	
		Active (20 mins)	
	Light Source Hours		
	光源モード		
	FWバージョン	DDP	
		MCU	

### 情報

以下に示すプロジェクター情報を表示します:

- 制御
- シリアル番号
- ソース
- ピクチャモード
- カラービット深度
- カラースペース
- 色域
- 電源モード (スタンバイ)
- Light Source Hours
- 光源モード
- FWバージョン

# 追加情報

## 対応解像度

### HDMI PCタイミングの入力信号

#### 4K モデル

解像度	モード	リフレッシュ レート (Hz)	水平周波数 (kHz)	クロック (MHz)
640 x 480	VGA_60	59.940	31.469	25.175
	VGA_72	72.809	37.861	31.500
	VGA_75	75.000	37.500	31.500
	VGA_85	85.008	43.269	36.000
	VGA_120	119.518	61.910	52.500
800 x 600	SVGA_56	56.250	35.156	36.000
	SVGA_60	60.317	37.879	40.000
	SVGA_72	72.188	48.077	50.000
	SVGA_75	75.000	46.875	49.500
	SVGA_85	85.061	53.674	56.250
	SVGA_120	119.854	77.425	83.000
1024 x 768	XGA_60	60.004	48.363	65.000
	XGA_70	70.069	56.476	75.000
	XGA_75	75.029	60.023	78.750
	XGA_120	119.804	98.958	137.750
1152 x 864	SXGA_75	75.000	67.500	108.000
	SXGA_85	84.990	77.094	121.500
1280 x 1024	SXGA_60	60.020	63.981	108.000
	SXGA_72	72.000	76.970	134.600
	SXGA_75	75.025	79.976	135.000
	SXGA_85	85.024	91.146	157.500
1280 x 960	QuadVGA_75	75.000	75.000	126.000
1400 x 1050	SXGA+_60	59.978	65.317	121.750
1600 x 1200	UXGA_60	60.000	75.000	162.000
640 x 480 @ 60Hz	Mac G4	59.940	31.469	25.170
640 x 480 @ 67Hz	MAC13	66.667	35.000	30.240
800 x 600 @ 60Hz	Mac G4	60.317	37.879	40.000
1024 x 768 @ 60Hz	Mac G4	60.004	48.363	65.000
1024 x 768 @ 75Hz	MAC19	75.020	60.241	80.000
1152 x 870 @ 75Hz	MAC21	75.061	68.681	100.00
1280 x 768	WXGA_60	59.870	47.776	79.500
	WXGA_75	74.893	60.289	102.250
	WXGA_85	84.837	68.633	117.500
1280 x 720	WXGA_60	60.000	45.000	74.250
1280 x 800	WXGA_60	59.810	49.702	83.500

## 追加情報

解像度	モード	リフレッシュ レート (Hz)	水平周波数 (kHz)	クロック (MHz)
1280 x 800	WXGA_120-RB	119.909	101.563	146.25
1440 x 900	WXGA+_60	59.887	55.935	106.500
1680 x 1050	1680 x 1050 @ 60Hz	59.954	65.290	146.250
1920 x1080	1920 x 1080_RB	60.000	66.587	138.500
1920 x1080	1920 x 1080_EIA	60.000	67.500	148.500
1920 x1080	1920 x 1080 @ 120Hz	119.982	137.260	285.500
1920 x1080	1920 x 1080 @ 240Hz	239.76	291.309	582.617
1920 x 1200	1920 x 1200-RB	59.950	74.038	154.000
2560 x 1440	2560 x 1440 @ 60Hz (RB)	60	88.8	241.5
2560 x 1440	2560 x 1440 @ 120Hz (RB)	120	183.0	497.75
3840 x 2160	3840 x 2160 @ 30Hz	30	67.5	297
3840 x 2160	3840 x 2160 @ 60Hz	60	135	594

### HDMI ビデオタイミングの入力信号

解像度	モード	リフレッシュ レート (Hz)	水平周波数 (kHz)	クロック (MHz)
ビデオ (HDMI)	480i	60	15.73	27.000
	480p	60	31.47	27
	576i	50	15.63	27.000
	576p	50	31.25	27.000
	720p_60	60	45.00	74.25
	720p_50	50	37.50	74.25
	1080i_60	60	33.75	74.25
	1080i_50	50	28.13	74.25
	1080p	60	67.5	148.5
	1080p	50	56.26	148.5
	1080p	24	27.00	74.25
	1080p	23.98	26.97	74.175
	1080p	30	33.75	74.25
	2160/24P	24	54	297
	2160/25P	25	56.25	297
	2160/30P	30	67.5	297
	2160/50P	50	112.5	594
	2160/60P	60	135	594

# 追加情報

## イメージサイズと投射距離

### PK31モデル

スクリーンサイズ				投影距離 (ミリ)			ワイド垂直 オフセット (Hd)
対角 (インチ)	対角 (mm)	高さ (mm)	幅 (mm)	最小距離 (最大ズーム時)	平均	最大距離 (最小ズーム時)	
60	1524	747	1328	1992	2092	2192	37
70	1778	872	1550	2324	2441	2557	44
80	2032	996	1771	2657	2789	2922	50
90	2286	1121	1992	2989	3138	3287	56
100	2540	1245	2214	3321	3487	3653	62
110	2794	1370	2435	3653	3835	4018	68
120	3048	1494	2657	3985	4184	4383	75
130	3302	1619	2878	4317	4533	4749	81
140	3556	1743	3099	4649	4881	5114	87
150	3810	1868	3321	4981	5230	5479	93

注:

- ズーム比: 1.1x ± 2%

# 追加情報

## PK32モデル

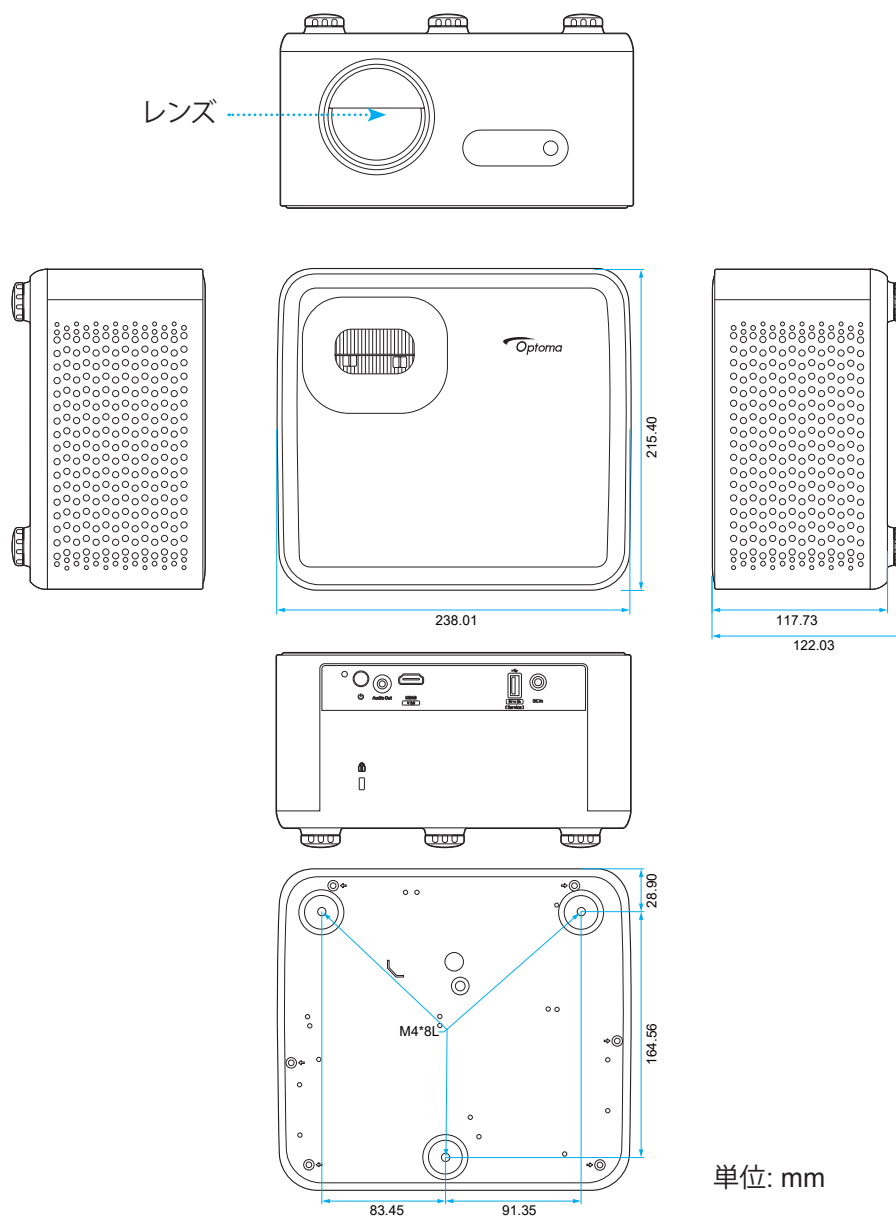
スクリー ンサイズ				投影距離 (ミリ)			ワイド垂直 オフセット (Hd)
対 (インチ)	対角 (mm)	角高さ (mm)	幅 (mm)	最小距離 (最大ズーム時)	平均	最大距離 (最小ズーム時)	
60	1524	747	1328	1497	1718	1939	37
70	1778	872	1550	1746	2004	2263	44
80	2032	996	1771	1996	2291	2586	50
90	2286	1121	1992	2245	2577	2909	56
100	2540	1245	2214	2495	2864	3232	62
110	2794	1370	2435	2744	3150	3555	68
120	3048	1494	2657	2994	3436	3879	75
130	3302	1619	2878	3243	3723	4202	81
140	3556	1743	3099	3493	4009	4525	87
150	3810	1868	3321	3742	4295	4848	93

- 注:
- ズーム比: 1.3x ± 2%

# 追加情報

## プロジェクターの寸法と天井取り付け

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ず、Optoma の天吊り用キットを使用して取り付けてください。
2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。
  - ネジの種類: M4\*10mm
  - 最小ネジ長: 10mm



**注:** プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。

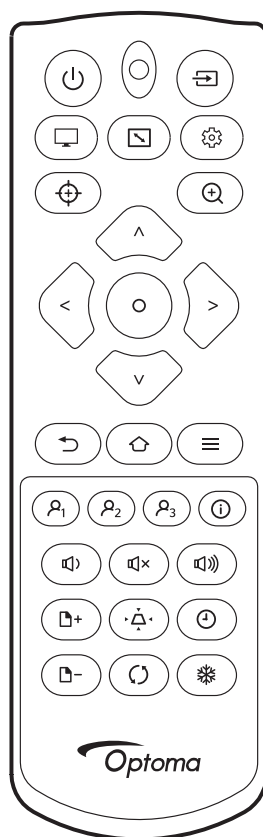


警告:

- 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
- プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも 10 cm の隙間が開くようにします。
- プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。

# 追加情報

## IR リモコンのコード



ボタン		繰り返し書式 (F1:繰り返しなし F2: 繰り返し)	カスタムコード		データ		説明
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
電源オン/オフ		F1	32	CD	2	FD	プロジェクターの電源をオン/オフにします。
ソース		F1	32	CD	C3	3C	入力ソースメニューを表示します。
モード		F1	32	CD	5	FA	画像モードメニューを表示します。
アスペクト比		F1	32	CD	64	9B	アスペクト比メニューを表示します。
設定/設定メニュー		F1	32	CD	A8	57	デバイス設定のメイン メニューに入ります。
フォーカス		F1	32	CD	26	D9	フォーカス バー メニューを表示します。
ズーム		F1	32	CD	08	F7	ズーム バー メニューを表示します。
上	^	F2	32	CD	11	EE	項目を選択したり、選択を調整したりします。
左	<	F2	32	CD	10	EF	
右	>	F2	32	CD	12	ED	
下	v	F2	32	CD	14	EB	

## 追加情報

ボタン		繰り返し書式 (F1:繰り返しなし F2: 繰り返し)	カスタムコード		データ		説明
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
入力	○	F1	32	CD	0F	F0	選択した項目を確定します。
戻る	↶	F1	32	CD	0D	F2	前のメニューに戻ります。
Home	🏠	F1	32	CD	A0	5F	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSD オン: そのカテゴリの最上位レベルに移動します。</li> <li>OSD オフ: 機能なし。</li> </ul>
メニュー	≡	F1	32	CD	0E	F1	オンスクリーン表示メニューのオン/オフを切り替えます
ユーザー1	👤 <sub>1</sub>	F1	32	CD	36	C9	ユーザー定義の設定を呼び出します。
ユーザー2	👤 <sub>2</sub>	F1	32	CD	65	9A	
User3	👤 <sub>3</sub>	F1	32	CD	66	99	
情報	ⓘ	F1	32	CD	25	DA	情報メニューを表示します。
音量 -	🔊	F2	32	CD	8F	70	プロジェクターの音量を下げます。
ミュート	🔊×	F1	32	CD	52	AD	プロジェクターのオーディオのオンとオフを切り替えます。
音量 +	🔊»	F2	32	CD	8C	73	プロジェクターの音量を上げます。
Page Up	📄+	F2	32	CD	C1	3E	前または次の OSD メニュー ページに移動します。
Page Down	📄-	F2	32	CD	C2	3D	
キーストーン補正	・△・	F1	32	CD	7	F8	ジオメトリ補正メニューを表示します。
スリープタイマー	🕒	F1	32	CD	63	9C	スリープタイマーメニューを表示します。
再同期	🔄	F1	32	CD	C4	3B	入力ソースを再同期します。
フリーズ	❄	F1	32	CD	6	F9	画像をフリーズします。



# 追加情報

## トラブルシューティング

プロジェクターに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

### 画像の問題

#### スクリーンに画像が写らない

- すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- 端子のピンが曲がっていたり、破損していたりしていないことをご確認ください。
- ミュート機能がオンに設定されていないか確認してください。


#### 画像のピントが合っていない

- 画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスリングを時計方向または反時計方向に回します。  
(17 ページを参照してください。)
- 投影画面がプロジェクターから必要な距離の間に入っていることを確認してください。  
(44 ～ 45 ページを参照してください。)

#### 16:9 DVD を再生表示しているとき、画像が伸びる

- アナモルフィック DVD または 16:9 DVD を再生する場合、プロジェクターは 16:9 形式で最適な画像を表示します。
- 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 としてフォーマットを変更してください。
- お使いの DVD プレーヤーで、16:9 (ワイド) アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

#### 画像が大きすぎるか、小さすぎる

- ズームレバーを時計回りまたは反時計回りに回して、投影される画像のサイズを拡大または縮小します。(17 ページを参照してください。)
- プロジェクターを画面に近づけたり、遠ざけたりしてください。
- リモコンの  (メニュー) を押して、「ディスプレイ > アスペクト比」に進みます。別の設定を試してみます。

#### 画像が横に傾く

- 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。

#### 画像が反転する

- OSDから「ディスプレイ > 投射位置」を選択し、投影方向を調整します。

# 追加情報

## その他の問題

- ❓ プロジェクターがすべてのコントロールへの反応を停止します
- 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

## リモコンの問題

- ❓ リモコンが作動しない場合、次を確認してください
- リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから  $\pm 30^\circ$  以上ずれていないことを確認します。
  - リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクターから 8 m (26 フィート) 以内に移動する。
  - 電池が正しくセットされていることを確認する。
  - 古くなった電池は、新しいものと交換します。

# 追加情報

## 警告インジケータ

警告インジケータ (以下を参照) が点灯または点滅すると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします:

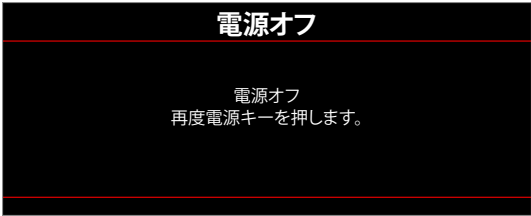
- 熱エラー: LED インジケータが赤く点灯し、青く点滅します。
- ファンエラー: LED インジケータが赤く点滅し、青く点灯します。
- ライトエラー: LED インジケータが青く点滅します。

プロジェクターから電源コードを抜き、30 秒後に再試行します。警告インジケータが点灯または点滅したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

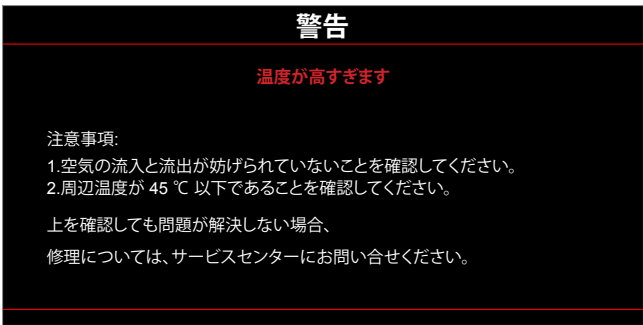
## LEDインジケータメッセージ

メッセージ	電源 LED	
	(赤色)	(青)
スタンバイ状態 (入力電源コード)	点灯	
パワーオン		点灯
電源オフ (冷却中)	点灯	
ファームウェアのダウンロード	点滅	
熱エラー	点灯	点滅
ファンエラー	点滅	点灯
ライトエラー		点滅

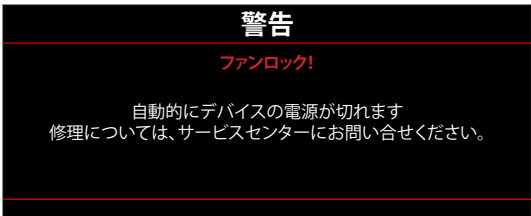
- 電源オフ:



- 温度警告:



- ファンの警告:



# 追加情報

## 仕様

項目		説明
解像度		3840 x 2160
レンズ	スロー比	<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 1.50～1.65</li><li>PK32モデル: 1.127～1.46</li></ul>
	F-停止	<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 2.0～2.05</li><li>PK32モデル: 1.94～2.12</li></ul>
	焦点距離	<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 15.843 ～ 17.445 mm</li><li>PK32モデル: 11.9 ～ 15.5 mm</li></ul>
	ズーム範囲	<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 1.1x ± 2%</li><li>PK32モデル: 1.3x±2%</li></ul>
オフセット		105%、公差 ± 3%
画像サイズ		<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 60 インチ～ 150 インチ</li><li>PK32モデル: 60 インチ～ 150 インチ</li></ul>
投影距離		<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 1.99 m ～ 4.98 m</li><li>PK32モデル: 1.50 m ～ 3.74 m</li></ul>
I/O		<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル:<ul style="list-style-type: none"><li>HDMI 2.0 x 1</li><li>音声出力 3.5 mm</li><li>USB タイプ A x 1</li><li>DC ジャック</li></ul></li><li>PK32モデル:<ul style="list-style-type: none"><li>HDMI 2.0 x 2</li><li>音声出力 3.5 mm</li><li>USB タイプ A x 1</li><li>USB タイプ C x 1</li><li>DC ジャック</li></ul></li></ul>
色		10 億 7000 万色
スキャン速度		<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル<ul style="list-style-type: none"><li>水平スキャン速度: 15 KHz ～ 255 KHz</li><li>垂直スキャン速度: 23 Hz ～ 240 Hz</li></ul></li><li>PK32モデル<ul style="list-style-type: none"><li>水平スキャン速度: 15 KHz ～ 255 KHz</li><li>垂直スキャン速度: 23 Hz ～ 240 Hz</li></ul></li></ul>
スピーカー		<ul style="list-style-type: none"><li>PK31モデル: 5W x 1</li><li>PK32モデル: 5W x 2</li></ul>

## 追加情報

項目	説明
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタンバイモード: &lt; 0.5W</li> <li>PK31モデル               <ul style="list-style-type: none"> <li>ブライモード: 87 W 範囲 15% @110 VAC (標準)、85 W 範囲 15% @ 220 VAC (標準)</li> <li>エコモード: 53 W 範囲 15% @110 VAC (標準)、52 W 範囲 15% @ 220 VAC (標準)</li> </ul> </li> <li>PK32モデル               <ul style="list-style-type: none"> <li>ブライモード: 135 W 範囲 15% @110 VAC (標準)、133 W 範囲 15% @ 220 VAC (標準)</li> <li>エコモード: 74 W 範囲 15% @110 VAC (標準)、73 W 範囲 15% @ 220 VAC (標準)</li> </ul> </li> </ul>
入力電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>PK31モデル               <ul style="list-style-type: none"> <li>DC 20V、5A</li> </ul> </li> <li>PK32モデル               <ul style="list-style-type: none"> <li>DC 20V、9A</li> </ul> </li> </ul>
取り付け方向	フロント、リア、天井、リア - 上部
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>足を除く: 238 x 215 x 117.7 mm</li> <li>足を含む: 238 x 215 x 130 mm</li> </ul>
重さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>PK31モデル: 2.3 kg</li> <li>PK32モデル: 2.7 kg</li> </ul>
環境	0 ~ 40℃、90% 湿度 (最大、結露なし) で動作




**注:** 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。

## Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。




### 米国

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786  
 510-897-8601  
 [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)




### カナダ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786  
 510-897-8601  
 [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### 中南米およびメキシコ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786  
 510-897-8601  
 [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)



### ヨーロッパ

Unit 1, Network 41, Bourne End Mills  
Hemel Hempstead, Herts,  
HP1 2UJ, United Kingdom  
[www.optoma.eu](http://www.optoma.eu)  
サービスダイヤル:  
+44 (0)1923 691865

 +44 (0) 1923 691 800  
 +44 (0) 1923 691 888  
 [service@tsc-europe.com](mailto:service@tsc-europe.com)




### Benelux BV

Randstad 22-123  
1316 BW Almere  
The Netherlands  
[www.optoma.nl](http://www.optoma.nl)

 +31 (0) 36 820 0252  
 +31 (0) 36 548 9052



### フランス

Bâtiment E  
81-83 avenue Edouard Vaillant  
92100 Boulogne Billancourt, France

 +33 1 41 46 12 20  
 +33 1 41 46 94 35  
 [savoptoma@optoma.fr](mailto:savoptoma@optoma.fr)




### スペイン

C/ José Hierro, 36 Of. 1C  
28522 Rivas VaciaMadrid,  
Spain

 +34 91 499 06 06  
 +34 91 670 08 32




### ドイツ

Am Nordpark 3  
41069 Mönchengladbach  
Germany

 +49 (0) 2161 68643 0  
 +49 (0) 2161 68643 99  
 [info@optoma.de](mailto:info@optoma.de)

### スキャンディナヴィア

Lerpeveien 25  
3040 Drammen  
Norway

 +47 32 98 89 90  
 +47 32 98 89 99  
 [info@optoma.no](mailto:info@optoma.no)

PO.BOX 9515  
3038 Drammen  
Norway

### 韓国

<https://www.optoma.com/kr/>

### 日本



<https://www.optoma.com/jp/>

### 台湾

<https://www.optoma.com/tw/>

### 中国

Room 2001, 20F, Building 4,  
No.1398 Kaixuan Road,  
Changning District  
Shanghai, 200052, China

 +86-21-62947376  
 +86-21-62947375  
[www.optoma.com.cn](http://www.optoma.com.cn)

### オーストラリア

<https://www.optoma.com/au/>

